

平成23年度 地域健康づくり実践優良者「中部地区健康おきなわ21推進会議長賞」表彰者一覧

市町村名	推薦団体名等	表彰理由・活動内容
宜野湾市	宜野湾市 太極拳協会	昭和59年から28年間にわたり活動しているサークルである。会員数40人。 日曜日の屋外活動を見かけてメンバーに加入した方も多く、太極拳の独特な動きが若年から高齢者まで幅広く興味を持たれている。また体力がない方、基礎疾患を持つ方にも取り組みやすい運動で、活動をきっかけに心からだの健康を取り戻した方もいる。 楽しみながらできる体力づくりを目的に、長年活動が継続されている点や年齢を問わず誰でも取り組める運動を取り入れている点で推薦できる団体である。
沖縄市	社会福祉法人 愛の泉保育園	平成20年開始のフッ化物洗口活動の取り組みをきっかけに、園児だけにとどまらず、保護者を含めた歯科保健活動を展開している。 地域との交流を積極的に実施しており、地域の老人会との懇親会や清掃活動、空き缶拾い等をしながら、その収益金と併せて園児達が育てた花を子どもの国に寄付している。
うるま市	がんじゅうサークル	平成19年市国民健康保険課主催の「健康運動教室」終了を機にサークルに移行し、現在は体操や筋トレ等を週1回継続している。 運営等に関しても自主的に行い、新規会員のフォローや市南風原公民館主催事業はもとより勝連地区主催事業への参加など、地域との連携・波及性に貢献している。現在の会員数は24名。最高年齢86歳である会員も健康づくりに取り組んでいる。
恩納村	永井 晃一・和子	平成21年度の特定健診をきっかけに生活改善に取り組み、体重が減っただけでなく、血液検査でも大きな改善が見られた。 現在も継続してご夫婦で健康づくりに励んでおり、ご夫婦の取り組む様子は地域の方々への刺激となり、健康づくりの輪が広がりつつある。
宜野座村	マハログループ アロアロGINOZA	地域住民の健康づくりと親睦を目的に3年以上にわたりフラダンスのサークル活動を継続している。 4歳から60代までの幅広い年齢の会員構成となっており、世代間の交流も行いながら地域の健康づくりに寄与している。会員数24人。 また、毎年、村文化祭や各種イベントにおいて数多く舞台出演を行っており、村民にも活動が周知されている。
金武町	プリンス	サッカーボールの蹴り合いやキャッチボール等の運動を4~5人で週1回程度行っていた活動がきっかけで平成21年10月からスタートしたサークルである。「皆で楽しく」を合言葉に来る人を拒まず、参加したい人は気軽に飛び入りでも参加でき、現在では週2回、19歳から41歳までの男女20名で活動している。主な活動はミニサッカーであるが、地域の各種スポーツ大会に積極的に参加し、毎年2月に本町で行われる全国ピーチサッカー大会(フレンドシップ部門)には第1回大会から出場しており、県内外のチームとの交流活動も盛んに
読谷村	座喜味走ろう会	週2回、記録の更新や健康管理のため練習(ランニング)を行っている。平成13年度に発足し、発足以来自らの健康維持をはじめ、地域スポーツ振興と青少年の育成に努めている。会員数40人。区の行事にも積極的に参加し、夜間の練習中には子ども達への声かけ運動を行っている。メンバーの中には伝統芸能の指導者が多くいることから、子ども会への座喜味棒の指導を行うなど、青少年育成にも貢献している。自身の健康維持に努めると共に地域活動等も積極的に参加し、地域づくりにも貢献している。
嘉手納町	古謝 ヨシ子	主体的に区民や主婦、老人クラブ等に呼びかけて健康づくりのためのウォーキングやヨガ、ラジオ体操等を行っており、15名前後の参加がある。 平成23年度に開催された第6回嘉手納町ウォーキング大会特別表彰を受賞している。また、地域で行われているミニティーサービスや社会福祉協議会で実施しているふれあい弁当のボランティア活動も積極的に参加しており、地域への貢献、他の模範ともなっている。
北谷町	健康体操指導員	健康の保持増進及び老化による機能低下の防止を図り、健康づくりを推進していくことを目的として、昭和55年から30年以上にわたり、老人福祉センターで週2回体操を指導している。会員数3人。町民の健康づくりの普及活動に取り組んでおり、昨年度の実績は96回・延人員2,719人。